

イトーヨーカドーのCSRアクション

9月1日は防災の日

地域のお客様への情報発信の場として



加藤 昌朗

国領店
生活雑貨部 担当者

イトーヨーカドーでは、9月1日の「防災の日」にちなみ、8月24日～9月4日の期間、「もしも」に備える防災用品や備蓄食を取り揃え、「防災フェア」を実施いたします。

イトーヨーカドーでは防災用品の販売と同時にハザードマップなどを掲示し、地域防災の情報発信を行っております。地域の拠点として災害時における救援物資や一時避難に関する協定など、地域課題に合わせて協力しています。また、安全・安心なまちづくりに向けて定期的な消防訓練なども地域と連携し取り組んでいます。



イトーヨーカドー国領店では、1階サービスカウンター前の催事場にて、防災コーナーを展開。防災用品だけでなく、調布市の防災マップを掲示し、緊急時に役立つ売場を作成しました。

イトーヨーカドーはこれからも、商品を売るだけでなく、お客様に「気づき」を与えられる売り場作りを通して、地域のお客様への情報発信の場となり、地域貢献に寄与してまいります。

